

「養身有為」

丈夫な体をつくり、常に勉学を怠らず、
世のため人のために役立つ、実行力のある人になろう



「あいさつのお話 Part1・・・お昼の放送 1」

～ふれあいパトロール隊の方からの嬉しい電話～

10月5日の児童集会で、太田小「ふれあいパトロール隊」の方々が、みなさんを見守ってくれることになり、その方々に会ったら、「こんにちは、ありがとうございます」とか、あいさつとお礼を言ってください、というお話をしたかと思えます。



実は、昨日、浜町のふれあいパトロール隊の方から、こんな電話がありました。

「今日、初めて『ふれあいパトロール隊』をやりました。

3時20分頃から4時50分位まで立っていようと思っていました。

しばらく立っていると、4時30分位に高学年らしい、しっかりした男の子が、『ご苦労様です。ぼくが最後です。』と声をかけてくれてとても嬉しかったです。

おかげで、20分も早く終わることができました。」と、わざわざお電話をくださいました。

この話を聞いて、児童集会の話ちゃんと覚えていてくれて、それを実行してくれていることが、校長先生もとても嬉しかったです。

この話に、心当たりのある人は、是非、担任の先生に申し出てください。

太田小の児童全員が、ふれあいパトロール隊の方にあったら、きちんと、あいさつとお礼を言えるようになってほしいと思います。併せて、下校は寄り道をしないで、まっすぐに家に帰るようにしてください。

以上で終わりにします。静かに聞いてくれてありがとう。



「あいさつのお話 Part2・・・お昼の放送 2」

先日(10月12日)、お昼の放送で、ふれあいパトロール隊の人に、「ご苦労様です。ぼくが最後です」と感謝の気持ちを伝えられた子がいて、その方から学校にわざわざお礼の電話をいただいたというお話をしました。実は、昨日も、別の方から、「たくさん子どもたちが、あいさつとお礼の一言を言ってくれていますよ」・・・と教えていただきました。

この話を聞いて、前と同じくらい、嬉しかったです。

これからも、いろいろな場面で、あいさつとお礼が、しっかりできる児童になってほしいと願っています。

「あいさつのお話 Part3・・・」

先日の朝、西門のところで「あいさつ運動」をしていると、読み聞かせをしてくださっている「高田 明さん」が、読み聞かせまで時間があるということで、一緒にあいさつをしてくださいました。西門から登校する子どもたち、一人一人に声を掛けられ、声を掛けられた子は、笑顔でニコニコしながら、あいさつを返しているのが印象的でした。保護者の方が、こんなふうと一緒にあいさつをしてくれたことが嬉しく感じました。